

# みえDOYU

2010年度 テーマ  
次の時代に向けた変化の一步を踏み出そう!

~ 新しことに始めてますか? ~

<http://www.mie.doyu.jp/> E-mail [mie-doyu@cty-net.ne.jp](mailto:mie-doyu@cty-net.ne.jp)

VOL 312 2010.11.1

広報責任者 水谷彰宏

〒510-0066

四日市市南浜田町 2-14

水谷ビル3F

TEL 059(351)3310

FAX 059(351)9362

## 仲間と共に時代変化への対応を学ぼう

~ 企業改革はまず経営者から ~

11月12日、第18回経営研究集会在ロワジールホテル四日市で開催されます。

今回の研究集会是長引く不況の中で、企業経営のあり方を会員企業の実践報告から学び、改めてこれからの経営のあり方を考える場としての研究集会是。

また、今年度の活動テーマ「次の時代に向けた変化の一步を踏み出そう!」を深める場として開催します。変化の一步を自ら踏み出す決断は力のいる事ですが、同じ時代に生きる仲間の行動から学び、勇気を貰い自ら変わります。

.....  
中小企業経営を学ぶ場としての経営研究集會  
.....

同友会の経営研究集会是真正面から中小企業の経営課題を学ぶ場として開催しています。ですから私たちは三重県下の中小企業経営者と共に学ぶという謙虚な姿勢で深い学びの場とする事が求められます。同時に今、自らの経営課題に真正面から取り組んでいる経営者の皆さんにも参加を呼びかけてこの経営研究集會を成功させていきましょう。



### 第18回経営研究集會開催要項

日時：平成22年11月12日(金)

会場：ロワジールホテル四日市

#### 【記念講演】

記念講演講師：横石知二氏

(株)いりどり 代表取締役

テーマ：「そうだ、葉っぱを売ろう!」

~ 地域経済の担い手 - 中小企業の挑戦 ~

#### 【分科会】

##### 第1分科会

「海外進出に見た可能性と新事業展開」

報告者：加藤優次氏

(株)アットハウス 代表取締役

##### 第2分科会

「儲かる経営、儲ける経営」

報告者：近藤博信氏

(有)鈴鹿ポーターリー 代表取締役

##### 第3分科会

「顧客から必要とされる企業への変革」

報告者：西尾 新氏

丸文ビル管理(株) 代表取締役

参加費：無料

(但し懇親会参加費：6,000円)

#### タイムスケジュール

(受付：13:00~)

分科会 (13:30~15:40)

記念講演 (16:00~18:00)

懇親会 (18:10~20:00)

## 支部例会だより

中勢支部 10月例会

テーマ

新しい流通形態・・・

『ネット販売を使いこなせ！！』

報告者 山田康博氏

(株)山田ふとん店 代表取締役



(山田氏)

中勢支部 10月例会は、(株)山田ふとん店社長の山田康博さんが、実際行われているネット通販ビジネスについて、山田ふとん店のホームページを使いながら説明をして頂きました。

近年ネット通販は小売市場の中では、百貨店の売上を追い越し、大手量販店もネット通販、宅配事業に取りかかるほど一大市場になり、その割合も年々大きくなっています。山田社長がどうしていち早くネット通販事業に取り組まれたのか？

松阪市街周辺にショッピングセンターが、いくつもあり店の売上、収益共に減り環境が変わったことから、楽天などのネットモールができるまえの平成9年からネット通販を取り入れられ、現在は本店をはじめいろいろなネットモールに出店営業され、売上の8割をネット販売というまでに伸ばして見えます。

今回は、今までの経験、失敗談をもとにネットで全国、全世界を相手に展開できる商品開発の考え方、流通、B to Bを使ってのアフターのシステム化など実例を出して他の事業でも落とし込みができるよう説明して頂きました。また同時にハードルの高さも実感しました。

弊社も地元営農組合と共同で品種改良を進めている大豆を使った加工品のネット販売を次期経営計画に組み入れていますので非常にタイムリーなお話を聞かせて頂けることができ感謝しております。

(有)野瀬商店 野瀬岩朗



南勢支部 10月例会

テーマ

『将来を見据えた人材獲得戦略』

『新卒採用の必要性和有効活用を考える』

～あなたが採るのは、人財？人材？それとも人罪？～  
講師 杉山 豊氏 (株)O-GOE 代表取締役



(杉山氏)

南勢支部 10月例会は「将来を見据えた人材戦略新卒採用の必要性和有効活用を考える」をテーマとし(株)O-GOEの杉山豊氏に講演していただきました。

採用の為にまずは考えておかなければいけない事として、

- ・何のために採用するのか。
  - ・どのような人を採用するのか。
  - ・誰がその人を採用するのか。
  - ・(会社として)どのような準備をして採用するのか。
  - ・どこから(ハローワークなど)を使って採用するのか。
  - ・どの様に自社を説明して採用するのか。
  - ・採用の際に何を課せるか。
  - ・合格後、働き出すまでに何をさせるのか。
- 以上のことがあるそうです。

私自身も新規・中途に係わらず人を採用することは本当に大事な事だと話を聞くうちに思うようになっていきました。自社では採用と言うと穴の空いてしまった部分の穴埋めの様な採用をしてきたように思われます。

次に新規採用のメリットですが、

- ・他に勤めた事がないので自社色に染められ、自社の風土・文化を引き継いでくれる。
- ・説明会などで自社アピールをさせることにより既存社員の研修となり、自社のいい所の再発見につながる。
- ・入社の際、既存社員の新しい刺激となり襟をたたくようになる。

他にもありますが、以上のような事があるようです。

最後にですが「ゆとり世代」と言われた世代が労働市場に入ってきました。彼らは「宇宙人」のように見るとさえ言われるそうです。みんなが宇宙人だとは思いませんが、宇宙人を地球人が理解できる

かどうかはわかりません。

彼らを採用するには色々と準備や心構えなど、いままで通りではいけないのかもしれませんが。多くの中小企業にとって新規採用は敷居が高いものと感じられるかもしれませんが、杉山さんは最後に「新規採用の時期は(思い立った時)が一番いいんですよ」と仰っておりました。

南勢糧穀(株) 清水伸顕

## シリーズ「同友会と私」第35回

### 「同友会と私」

中日臨海バス(株) 森川道博



(森川氏)

私は、1990年10月に入会をさせていただきました。宮崎前代表理事に四日市青年会議所の35周年の懇親会後食事に誘っていただきその席で森川君、今後経営の勉強をする気があるかと聞かれ、

(一瞬惑いましたが、)青年会議所も卒業したのだから、真剣に経営の勉強をする気が有れば、同友会に入ってみたらどうだろうとお声掛けをいただき入会となりました。

今まで宮崎さんからそのような経営の話聞いたことがなかったのでびっくりしましたが、私にとっては、今まで経営の勉強なんてしたことがなかったので、ぜひ、勉強をさせてくださいと御願いをしたのが始まりです。前高橋事務局長が、会社にこられて同友会の説明を受けて、10月6日に入会をさせていただきました。

同友会に入会して、初めに驚いたことは、『学び方を学ぶ』という言葉でした。それ以降入会当初は、継続的に経営をしていく仕方を学ばせていただいた気がします。其れと、会員の皆様、素直で真面目に経営をしていこうという姿勢に学ばせていただきました。「遊ぶことより、経営を学ぶことが第一」の会に入らせていただき、少しずつではありますが、自分自身もその環境の中に入れていただき、その良い環境に染まっていったと思います。

それ以降、素直に会社の経営をすることが出来るようになり、今では、社員の生活を豊かにすることと会社を継続的に発展させていくことを中心に仕事をさせていただいています。今でも、いろいろな問題は沢山起こってきますが、それでも、その問題に正面から向かっていけるようになりました。もし、宮崎さんから、同友会へのお誘いを受けていなかったら、どうなっていたかわかりませんが、今の状態よりは、悪くなっていたと思っております。

学ぶことが第一と考えている、メンバーと一緒に学べる事は素晴らしい事です。皆さんに出会えて感謝しております。それと現在研修中の『伊藤塾』は最高です。

又、長男も、自分から会社に戻って、父親と一緒に仕事をすると言い出し、今年の4月から当社に入社し、現在は、海老名事業所で仕事をしています。一時は、会社には戻らないといって就職をしたのですが、このように戻ってきてくれたことには感謝しています。

## 採用に役立つ事業のご案内

### 業務適性診断テスト

業務適性診断テストは、求職者の外面に現れる性格と内面の性格を見るものです。検査結果からはどのような仕事に向いているかがわかり、特に採用時に面接だけではわかりにくい点を判断する材料として最適です。

検査料 1人 1,400円(用紙、検査料)  
(共同求人研究会参加者は、1,000円)

### 知的能力診断テスト

知的能力診断テストでは検査の結果から言語理解力や推理力、表現力といった事がわかります。求職者の持っている能力や資質を判断するのに最適です。

検査料 1人 1,200円(用紙、検査料)  
(共同求人研究会参加者は、800円)  
詳しくは、同友会事務局までお問い合わせ下さい。 TEL 059(351)3310

第2回西日野にじ学園学校見学会

日時 11月17日(水)
10:00~12:00

場所 西日野にじ学園
四日市市西日野町4070-35

参加費 無料

内容

- ・就労に向けた校内実習の具体的な取り組み
・地域の中での特別支援学校の役割について意見交換

当日のスケジュール

10:00 集合(玄関にて)
10:00~10:10 校長挨拶・説明
10:10~11:10 校内実習見学
(作業学習の様子を中心に見学)
11:10~12:00 懇談会
(意見交流・質疑応答)

参加のお申込・お問い合わせは同友会事務局までご連絡下さい。

新任事務局員の紹介



10月21日より、事務局員として入局いたしました金澤宏樹と申します。

社会に出て6年とまだまだ未熟な私ですが、皆様のご指導ご鞭撻を賜りながら、皆様方が手を取り合い、互いを高め合うために必

要となる触媒のような存在になって行きたいと思っております。

何かと至らぬところもあるかと存じますが、今後なにとぞよろしくお願い申し上げます。

「プロフィール」

昭和56年 三重県伊勢市生まれ
名古屋市立大学大学院 在学中

同友コラム

(株)くじラボ 市川 さつき

八月、妹家族が義弟の転勤でアメリカ・デトロイトへ引越した。可愛い盛りのお甥と姪に会えなくなつて、母も私も寂しい限りの日々である。そこで、落胆する母を元気づけようと「スカイプ」を始めた。ご承知の通り、通話料が一切かからずテレビ電話と同じ様にリアルタイムの動画を見ながら会話ができる。

スカイプはもちろん、携帯電話の普及さえ、四半世紀前の二十五年前には一般人には想像もつかなかつたはずだ。今年五月に発売された「アイパッド」も然りである。(しかも電子書籍は「アンドロイド」が猛追・勝機ありとも言われている！)

情報発信を生業とする我々は、右往左往の状態だ。三ヶ月でいとも簡単に、発信媒体の流れが変わっていく。新メディアへの投資はリスクであるが、挑戦しない訳にはいかない。さて、私がハッピーリタイヤ年と決めている十三年後。タウン情報は、如何様なスタイルで発信されているのか。



第18回経営研究集会のご案内

第18回経営研究集会  
テーマ『企業の明日に向けていざ実践』  
～変化の1歩は経営者から～

日時 平成22年11月12日(金) 13:30～20:00

会場 ロワジュールホテル四日市

記念講演(16:00～18:00)

『そうだ、葉っぱを売ろう!』

～地域経済の担い手 - 中小企業の挑戦～

講師 横石知二氏

(株)いろどり 代表取締役

分科会(13:30～15:40)

第1分科会

『海外進出に見た可能性と新事業展開』

報告者 加藤優次氏 (株)アットハウス 代表取締役

第2分科会

『儲かる経営、儲ける経営』

報告者 近藤博信氏 (有)鈴鹿ポーター 代表取締役

第3分科会

『顧客から必要とされる企業への変革』

報告者 西尾 新氏 丸文ビル管理(株) 代表取締役

懇親会(18:10～20:00)

参加費

記念講演・分科会 無料

懇親会 6,000円

11月は各支部の例会はございません。

タイムスケジュール

受付 13:00～)

分科会 13:30～15:40

(移動・休憩)

記念講演 16:00～18:00

(移動・休憩)

懇親会 18:10～20:00

## 第7回理事会まとめ

### 1、各種報告事項

中日本ブロック事務局長会議（略）  
人財戦略・採用計画見直しセミナーの報告（略）

### 2、正副代表理事会議の報告

正副代表理事会議の報告（略）また報告を受けて行なわれた意見交換では、以下の点が確認されました。

・世界的な経済情勢の変化をはじめ、これから経営における判断の難しい時代を迎え、国内経済においては、今後円高の影響による更なる景気悪化も懸念される。

・時代の変革期にあって、日本人の「幸せ」の価値観も物質的な豊かさから心の豊かさへと変化している。企業もこうした変化を捉えた市場へのアプローチを考えて行くことが必要となっている。

・こうした変化を生き抜く最大の要素は“人”であり、企業をはじめ『教育』へ関心が高まっている。グローバル化する社会の中で、改めて日本人として気質・価値観を学ぶための教育改革が必要であり、三重同友会としても今後、『教育講演会』の再開を含め教育問題に対して「生き方」「人生」をテーマにした取組を検討していくことを申し合わせました。

### 3、第18回経営研究集会

・各支部及び来賓の出欠返信状況を確認し、改めて各支部にも協力を呼びかけ動員を図ることとしました。

### 4、各委員会の報告と提案

#### 総務委員会

・第2四半期決算報告及び特別会計の報告（略）

・第29回定時総会については、基本的に提案された概要をもとに進めることとし、総会の進め方、記念行事のあり方などの具体的な内容については、今後検討していくこととしました。

#### 社員教育委員会

・管理職研修の企画については、改めて管理職教育における課題を会員企業にヒアリングを行ない、ニーズをもとに研修内容を再構築していただくために委員会に差し戻しすることとしました。

### 5、入退会者の承認（略）

### 6、前回理事会以後の活動報告（略）

### 7、その他

・三重県庁健康福祉部こども局から、来年1月に行なう『子育て応援！わくわくフェスタ』への後援依頼があり承認しました。

・新入事務局員として10/21より入局した、金澤宏樹氏（28歳）の紹介と挨拶がありました。

### 新会員のご紹介（敬称略）

（22.9.23～22.10.22）

やまもと はじめ  
山本 肇

山本電気通信設備  
松阪市新町5丁目955番地  
代表者  
0598(23)5639  
業種 弱電工事  
中勢支部 紹介者：清水三昭

ひろはら ひかる  
鴻原 光

（株）まるよし  
松阪市鎌田町239-2  
代表取締役  
0598(52)4456  
業種 精肉販売と飲食業  
中勢支部 紹介者：清水三昭

いとう まさかず  
伊藤方一

くすの木法律事務所  
四日市市安島1丁目6番14号  
ラ・テラビル7階A  
所長  
059(356)3103  
業種 法律事務（弁護士）  
北勢支部 紹介者：伊藤隆